

Linque.

International Beauty Federation Member's Magazine

vol. 86

Makeup: Miyabi Model: Farah Click Model Management
Photo: Linda Mason

新会員サービス「あたらしい学び場」グランドオープン！

オープニングキャンペーン実施中！

サブスク制オンラインスクール

月額
2,980円

atarasee-manabiba.com～あたらしい学び場～

2024年11月サービス開始！



あなたの本気スイッチをいれよう！

新しい自分を生きるための「あたらしい学びの場」がオープン。分野と業界を超えた専門性の高い知識やスキルを学ぶセミナーやワークショップはもちろん、自分自身、そして人生を整える思考法やマインドセットの学び、開業や起業に向けた具体的なビジネススキル向上のための講習会など、「100人100通りのIKIGAI」を手にするためのオンラインをメインにしたプラットフォームです。

ほんとうの自分と出逢い、あなただからこその魅力と個性を再発見する「あたらしい学び場」で、あなただけの最高の未来への一歩を踏み出してください。IBF会員（国際メイクアップアーティスト会員）様は、無料で利用できます！（IDとパスワードは2024/9/24にメールで配布済ですが、ご自分のID、パスワードがわからない方はお手数ですが、IBFまでお問合せください）。



あたらしい学び場

癒し、美容、食事、心理学、行動学… あなたは何から学びをはじめる？

～あなたの知識欲を満たします～

あたらしい学び場でできる3つのこと

1. Zoom LIVE セミナーを定期開催します！

さまざまな分野の講師と直接コミュニケーションがとれるLIVEセミナーを定期開催いたします。セミナー形式はZoomを使用したオンラインセミナーを中心として、特別イベントでは、会場やレストラン・ホテルの会場を利用したオフラインセミナー、自然探索・農業体験などを盛り込んだリトリートなども企画中です。

2. 常時20本以上のセミナー動画を視聴できます！

あたらしい学び場の会員ページでは、人生の質を向上するオンラインセミナーのアーカイブ動画を見放題で配信しています。毎月新作も追加していきますので、皆さまの「知識欲を満たす情報の宝庫」としてご利用いただけます。

3. 【毎月10日25日】あたらしい学び場のコミュニティーメルマガを月2回配信！

あたらしい学び場で配信されている動画のご紹介や、LIVEセミナーの開催情報、あたらしい学び場講師のコラム、各協会の活躍者インタビューなど、読み物コンテンツとしてメールマガジンでお届けいたします。配信は月2回！協会のメールマガジンを受信されている方には自動で配信されます。現時点で協会のメールマガジンが届いていない方は、お手数をおかけいたしますが協会までお問い合わせをお願いいたします。

※あたらしい学び場ログイン方法

協会から皆さまへガイドメールを送信しております。ガイドメールが届いていない方は、お手数をおかけいたしますが協会までお問い合わせをお願いいたします。

- 1 あたらしい学び場サイトに接続
- 2 開いたページの右上の『ログイン』をクリック
- 3 ガイドメールに記載のIDとパスワードを入力

2024年11月、いよいよIBFと提携団体による、サブスク制オンラインスクール「あたらしい学び場」がグランドオープンしました！IBF会員（国際メイクアップアーティスト会員）様は、会員サービスの一環として、あたらしい学び場のサービス（月額2,980円）を無料で受けることができます！ぜひご利用ください。

さて、毎年恒例のIBFメイクアップフォトコンテスト、今年は11月末日が締め切り。ちょうどこの会報誌がリリースされるタイミングで締め切りとなります。

今回のテーマは「Hooked on'60」～60年代に首ったけ～。1960年代と言えば、ファッション、ヘア、メイクアップが革新的に進化した時代。そして、多くのハリウッド女優やファッションモデルがそのルックを世界中で大流行させた時代です。

今回もLinda Mason、Motokoなど、審査員も審査選考するのをとても楽しみにしています。
結果発表は2025年2月！

香咲 弥須子 Profile

IBF理事。New York在住スピリチュアルカウンセラー。
NY Downtownにてヒーリングクラス及びカウンセリングセンターを経営。

作家、翻訳家、エッセイストとしても活躍している。

表現を発する場所

2024年10月、帰国すると、パレスチナで起こっていることと、自分の日常生活、表現、そしてアーティスティックな表現は、「やっぱり関係ありますよね」と聞かれることが多々ありました。

それは当然、さまざまな面であるわけなのですが、もっとも大きいものは、「学べることがたくさんある」ということでしょう。

一つのドキュメンタリー映画を例にとらせてください。

40年間中東に駐在なさっていた、元朝日新聞社のジャーナリスト、川上泰徳氏による『“壁”の外と内』の副題は、「パレスチナ・イスラエル現地最新報告会」となっています。映画館で上映される作品としては地味なタイトルですが、秀逸な作品——本物の情報がある。個人から発せられた生の声がある。決めつけと先入観が排除された視点がぶれていない。——です。長年の特派員生活で、中東諸国のさまざまに精通している川上氏が、「その自分も知らなかったのを見たい。足を運ばなかった場所に行きたい」という思いだけを抱いて出かけた先で、人に出会い、語り、思いがけない経験をし、その経験が次の経験を呼び寄せる、というカメラの動き（氏のカメラはスマホです）が、まず素晴らしいのです。

イスラエルの人質解放を叫ぶ、炎天下でのデモ行進に、ご自身も汗を流し、息を切らせながらついていき、「なぜ彼らは、自国の人質の人権についてこれほどの声をあげるのに、壁の向こうで無数の人々、子供たちがイスラエルによる爆撃で死んでいることに無頓着なのだろう」という疑問を、行進する人々に投げかけます。彼らは、壁の“向こう側”、パレスチナの人々のことを知らないのです。報道の規制があるからでもあり、SNSというメディアでは、国境を超えた自由があるように見えて、実のところ、自分が見ようと意思するものにしか出会えないからです。

一方で、イスラエル人の中には、壁を越え、パレスチナの洞窟に物資を運ぶ人たちもいます。爆撃で家を失い、イスラエルの入植者に土地を奪われ、洞窟での極めて不便な生活を余儀なくされている人々を支援しているのですが、氏がマイク（スマホ）を向ければ「支援というより、もう友達なんだよ」という答え。「人と人。友達。だから助け合う。それだけのことだ」と。「僕はアラビア語が話せるから、彼らと会話ができる。一緒に壁を越えてくる奴は離せない。それでも、言語が通じなくても、心は通じるものだから、同じように友達になる」「国が何をしようと、こういうミクロの関係、個人対個人の関係が大事だし、そこからしか平和は始まらないと思う」。

洞窟までの道のりは半端なくきつい道りです。勾配のある岩地を歩く彼らについて、川上氏も息を切らせて続きます。そこには、爆撃で腕を失い、友人皆で病院に運び、皆で心配し、皆で労わりあう姿があるのです。「腕を失っても、生活は変わらないよ。家族を養っていかなければならない。羊飼いの生活を、細々とでも続ける以外ない」と、その人は語ります。

スマホは、同じ地域の岩地で、小さな建物——村人たちがお金を出し合って建てた学校——が、次々と爆破されていく情景を捉えます。そこは、イスラエルの入植者たちに占領されているのです。

そしてまた、イスラエル側では、停戦を！ 終戦を！ と声をあげ、兵役を拒むイスラエルの青年（無宗教）と、ユダヤ教超正統派の男性（もみあげを伸ばし、黒い帽子と衣服を身につけている）とが、「律法にも明記されている。戦争は禁じられている」という言葉と共に握手しているシーンに出会います。

それらの映像が何を意味しているか？ それは、川上氏が実践して示してくれていることそのまま、つまり、“心の”壁を取り払ったときに、何に出会い、何を表現でき、何と繋がることができるか、ということに他なりません。

そこに、自分と同じ人がいて、その人もまた、自分と同様、一所懸命に生きてしていると知ること。それを経験し、実感することでしか、真の意味で人と繋がることはできない、すなわち、真に助けとなる存在であることはできないのです。

真に助けとなる存在。それが、真の表現の場、人の心に真っ直ぐに繋がる表現の源に違いないでしょう。そして例えばこの映画を観れば、「そうか！ スマホでもできるのか！」と気づけるし、「何とかして学校を建てる手伝いをしたい」「洞窟でも教えられるのじゃないか？」などとアイデアが浮かぶこともあるはずです。表現は求められているし、求める声は、誰の心の内側からも、発せられているのです。

川上氏は「ジェノサイドという凄惨さの中にも、貴重な美しさ、力があるのを見たい」とおっしゃいますが、本当にその通りだと思います。一人一人の心の壁が取り除かれ、風が通るならば、言語の違いをものとしめない相互理解が生まれなければ、平和は必ず経験されるものと確信しています。

表現こそ、平和の根源。そしてそれは急がれていると思います。

■IBF会員情報再登録のお願い

IBF正会員の方、NYMA受講生の方で、IBFからメールマガジン（月間1～2通配信）が届いていない方は正しいメールアドレスが登録されていません。IBFでは、重要事項も含めて、メールでお知らせする方法に切り替えておりますので、IBF会員の皆様には正しいメールアドレスの登録、再登録をお願いしております。大変お手数ですが、該当者（IBFからメールマガジンが届いていない方）は以下のフォームよりメールアドレス登録の更新をお願いいたします。

《メールアドレス登録（再登録）フォーム》https://www.ibf.or.jp/update_mail_address/

※アップル社ドメイン「icloud.com」をお使いの方へ

アップル社のセキュリティの都合でメールマガジンなどが届きにくい現象が続いています。「icloud」以外のメールアドレスまたはGmail.comなどフリーのメールアカウントを取得してそちらのアドレスで再登録していただきますようお願いいたします。



登録フォーム

■N-001 【オンライン】メイクアップ講座オンラインスクーリング

Zoomを使ったオンラインスクーリング。講師と一緒にベースメイクから始めてフルメイクまでレッスンします。認定試験重要課題のうち今回は1月が「ポリッシュ」、2月が「ウェディング」、3月は「シャープ」をテーマに、セルフメイクで行います。講師によるチェック&アドバイス、質疑応答もできます。講師と実際に対話しながら進捗しますので、レッスン上の不安解消、疑問点の解消に、ぜひご参加ください。カメラ/マイク付きのPCまたはスマートフォン、タブレット端末とWi-Fiなどネット環境があればどこからでも参加可能です。

開催日時：

2025年1月28日（火）10:00～12:00 ポリッシュ
2025年2月25日（火）10:00～12:00 ウェディング
2025年3月25日（火）10:00～12:00 シャープ

※120分（質疑応答含む）

※参加時必要なもの、参加方法など詳細はお申込みの方にお知らせします。

※カメラマイク付きPCまたはスマートフォン、タブレットなどと常時接続可能な回線環境。

※セルフメイクで行います。メイクを落とした状態で参加してください。

定 員：各回6名まで

参加費：1回3,850円（税込）

申込：IBFビューティプロショップでチケットを購入してください。



■N-002 【会場開催】メイクアップ講座スクーリング

今回は東京会場で行います。「シャープメイク」のレッスンを行います。講師から直接指導を受けられるので、在宅でのレッスンに不安がある方にもオススメ。ベースメイク・アイメイク・リップ・チークの各パーツをテーマに沿ってレッスンします。各参加者のレベルに合わせた指導が可能ですので、レッスンを始めたばかりの方もご参加いただけます。

※ホームスタディコース受講中の方は、どなたでも参加いただけます。

申込受付期間：～開催日の2週間前まで受付。

※最少催行人数3名。定員になり次第締め切ります。

開催予定地・日程：東京2025年3月15日（土）13:00～17:30

定 員：6名

参加費：7,150円（税込）

参加資格：直轄校NYMAホームスタディコース受講生のみ。

※申込者が3名に満たない場合は開催中止となりますのでご了承ください。

※男性受講生は女性モデルを同伴してください。（必須）

持参物：N.Y.Make-up Academyオリジナルテキスト・筆記用具・レッスン用化粧品一式・コットン・ティッシュ・綿棒等。

※参加申込者には改めて詳細をお送りします。

申込：IBFビューティプロショップでチケットを購入してください。



◆◆◆スクーリングのお申込みはIBFビューティプロショップからチケットをご購入ください。◆◆◆

<https://www.ibf-shop.com/view/category/ct7>



IBFビューティプロショップ

■スクーリングのお問い合わせ

NYMA指導部 TEL：03-5928-0130（受付時間／平日9:30～18:00）customer@nyma.jp

■IBF国際美容連盟認定 第88回国際メイクアップアーティスト試験 第58回国際メイクアップアーティストインストラクター資格認定試験のご案内

2025年1月受験 在宅試験実施要項

受験資格：2024年12月30現在、IBFが指定する各スクール所定のカリキュラムを修了し、修了証書を有している者。

願書配布：2024年11月1日から配布。受験対象者にはスクール指導部から送付します。お手元に届かない場合はIBFへ直接請求してください。

受験料：国際メイクアップアーティスト11,000円（税込）
インストラクター 16,500円（税込）

受験料振込先：三井住友銀行 池袋東口支店 普通預金 8780470
口座名：IBF代表坂入洋平

振込期間：2024年12月30日（月）まで

願書提出期限：2024年12月30日（月）〈当日消印有効〉

願書提出先：〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-25-9 今井ビル5F
国際美容連盟 試験審査委員会 宛

試験問題発送日：2025年1月14日（火）

解答用紙の提出期限：2025年2月3日（月）〈当日消印有効〉

試験科目：実技／筆記（実技試験にはモデルが必要になります）

合否発表：2025年2月25日（火）（郵送予定）

登録期間：合否通知到着後～2025年3月17日（月）

※合格後の手続きになります。

登録料及び年会費：

国際メイクアップアーティスト：登録料…33,000円（税込）

年会費…13,200円（税込）

インストラクター：登録料…16,500円（税込）

年会費…13,200円（税込）

※既にIBF正会員の方は年会費を重複していただくことはありません。

認定証発送：2025年4月8日（火）予定

願書請求・お問合せ先：IBF国際美容連盟 03-5928-3800（代）
（受付時間／平日9:30～18:00）

■IB-001 【東京会場開催】宮本盛満トークイベント&メイクアップアドバイス

パリ在住、パリコレのバックステージで活躍中のトップメイクアップアーティスト宮本盛満氏のIBF初開催となるトーク中心のライブイベント。幼少期、美容に興味を持つようになる過程から、美容室での奮闘、メイクアップアーティストへの道、世界で活躍するまでの、同氏の歴史を振り返るパートからスタート。そして、世界に飛び出して驚いたこと、日本との違い、トップブランド、トップメゾンのバックステージでのエピソードトークなど盛りだくさんのトークライブ。普段バックステージで使用しているコスメやツール、お気に入りのアイテムなども紹介いただく予定。後半は参加者（申し込み先着10名程度＝一人5分から10分）のメイクチェックアドバイスを行います。メイクアップの技術指導はありませんのでメイク経験が全くなくても参加できます！これからメイクアップアーティストを目指す方、メイクアップアーティストとして行き詰まりを感じている方、世界に飛び出したい方、将来に向けて参考になることが必ず見つかるはず。ぜひご参加ください。

日程：2024年12月21日（土）13:00～16:30

費用：IBF正会員7,700円 受講生8,800円

一般11,000円（税込）

講師：宮本 盛満（パリ在住／メイクアップアーティスト）

申込：IBFビューティプロショップでチケットをご購入ください。

【講師プロフィール】

東京都出身。1991年に渡仏、以降パリを拠点に世界を飛び回るヘアメイクアップアーティスト。パリコレクションだけでなく、雑誌、CM、オペラなど活動の幅は広く、CMではチャン・ツイイー、ディビッド・ベッカムなど、オペラでは、ルネ・フレミング、ナタリー・デセイ、アンジェラ・ゲオルグーなどのヘアメイクを担当。世界中のセレブリティとプライベートでも親交を深めている。日本でも、女優、俳優からの信頼も厚く、美容学校やセミナーの講師を務める一方、大手化粧品会社に対しパリのファッション動向についてコンサルティングを行ったり、撮影に参加したりするなどしている。



■IB-002 【オンライン】韓国メイク Korean Beauty Seminar “K-idol Men’s Makeup” by Seoul Beauty Global 韓国アイドルメイク —メンズメイク編—

ソウル現地とオンラインで繋ぎレクチャー！（日本語通訳が入ります）2024年7月に開催したK-idolメイクアップはIVEのウォニョンさんのメイクアップを再現するデモで大好評でした！第二弾となる今回は、K-idolメイクの「メンズメイク」を取り上げてデモと講義をお届けします！BTS、SEVENTEEN、Stray Kids、TOMORROW X TOGETHERなどなどK-POPのBoys Groupのメイクアップを、プロの視点で解説し、メイクアップデモを行います。

■コンテンツ

- ファンデーション、カバーリングでフレッシュでマットな肌作り
- コントゥアリング、チークでメリハリのある完璧なベースメイク
- アイブロウ、アイメイクでナチュラルでありながら魅力的な目元
- 自然な輝きを生むリップなど。

※今回は、パーツごとに使用するコスメの紹介も行います。

7月に続いて2回目となる韓国のメイクアップアーティストによるK-idolメイクセミナー！日本語通訳が入りますのでご安心ください。講義・メイクアップデモ・質疑応答含めたプログラムです。

日程：2025年1月18日（土）10:00～12:00

費用：IBF正会員7,700円 受講生8,800円

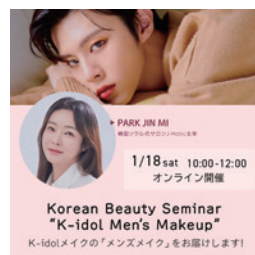
一般11,000円（税込）

講師：PARK JIN MI（メイクアップアーティスト）

申込：IBFビューティプロショップでチケットをご購入ください。

【講師プロフィール】

韓国ソウルのK-BeautyサロンJ-Holic主宰、Vivid Studioメイクアップディレクター、Seoul Hoseo School of arts and practice講師。タレント、歌手、俳優などの撮影、大企業の広告撮影など幅広く活躍する韓国ソウルのメイクアップアーティスト。



◆◆◆セミナーのお申込みはIBFビューティプロショップからチケットをご購入ください。◆◆◆

<https://www.ibf-shop.com/view/category/ct7>



IBFビューティプロショップ

■年会費口座振替のご案内

【重要】IBF国際メイクアップアーティスト正会員年会費の口座振替の事前ご案内（郵送）は控えさせていただいておりますのでご了承ください。IBFの年会費13,200円は毎年1回、会員登録時にご提出いただいた口座振替依頼書記載のご指定口座からIBFが指定した月（5月／8月／11月／2月のいずれか1回）に自動振替させていただいております。指定月の27日（27日が金融機関休業日の場合は翌営業日）に振替させていただきますので、前日までに口座残高の確認をお願いします。

※今回は正会員番号の上7桁が1000002又は上4桁が1002の方が対象となります。振替日は2025/2/27(木)になりますので2/26(水)までに迄に残高確認をお願いします。

※振替完了通知は行っておりませんので予めご了承ください。

■IBF国際美容連盟のオフィシャルSNS等のご案内

お得なキャンペーン、セミナー告知など様々な情報をいち早く配信しています。ぜひフォローして最新情報をチェックしてください！



【Instagram】
IBF : ibf_insta
NYMA : nyma_make



【X】(旧Twitter)
IBF : ibf_japan
NYMA : nyma_make



【Facebook】
IBF : ibfjapan
NYMA : nymamake



【LINE】
@nyma



【BLOG】
<http://ameblo.jp/nyma-make/>



【YouTube】

NymaJp77



■求人情報

求人情報をIBF国際美容連盟ホームページで公開しております。

URL <https://www.ibf.or.jp/recruit/>

より多くの求人情報を公開できるよう、求人企業様との窓口を変更し、随時公開しています。現在までに公開した求人情報提供企業様の一例です。（現在募集終了しているものもありますのでウェブサイトでご確認ください。）

（順不同）M・A・C／BOBBI BROWN／エスティローダー／RMK／ADDICTION／JILLSTUART／ポール＆ジョーボーテ／shu uemura／ランコム／そごう・西武／高島屋／三越伊勢丹／ファンケル／オルビス／ちふれ化粧品／アトリエはるか／ケサランパサラン／カバーマーク／Dior／ジバンシイ／THE BODY SHOPP

※求人情報一覧にはパスワード入力が必要な情報も含まれますので、以下のID及びパスワードを入力の上、ご覧ください。



IBF求人情報

ユーザー ID : user パスワード : ibfjob

Collection Makeup class by Hitomi Natori

NYMA特別授業 -コレクションメイク-

ヘアメイク事務所主宰、TV出演などでおなじみのメイクアップアーティスト名取瞳講師による特別授業「コレクションメイク」。

今回講師がチョイスしたのは「GIORGIO ARMANI 2023-24AW」と「DOLCE & GABBANA 2023-24/AW」。両方ともミラノコレクションからピックアップ。

名取講師のコレクション授業はこのブランド選定がスタートラインです。

生徒さんが取り組みやすく、コレクションという非日常、ナチュラルメイクとの違いが分かりやすいメイクをたくさんのバックステージレポートから探して2つのブランドを選んでいただきます。

そして授業の資料作り。

バックヤードレポートや、コレクションの様子、キャットウォークの画像など、膨大な資料を見ながら、授業用のメイクアップシートにまとめます。

この資料が毎回わかりやすく、生徒たちの評価もとても高いもの。

講師の方は皆さん授業、セミナーの当日を迎えるまで、しっかりと準備していただきますが、名取講師の下準備、資料は毎回完璧です！



授業はまずアルマーニからスタート。顔の側面、目じりやこめかみ、まぶたまで広げるローズピンクのチークとブルートーンのローズカラーで気品のある質感を目指すリップが特徴的なメイクアップ。

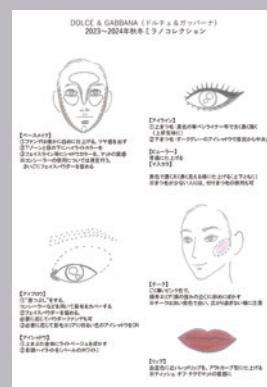
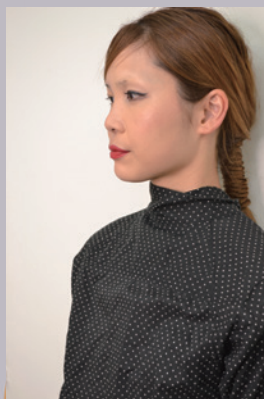
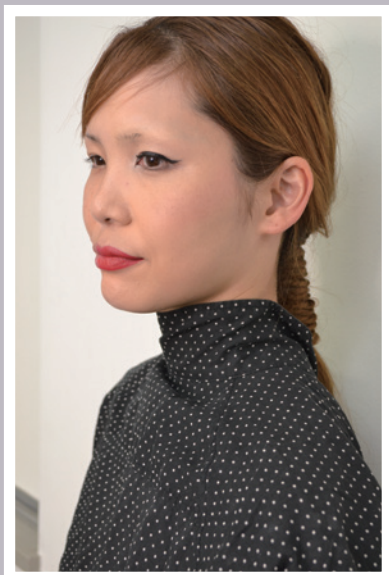
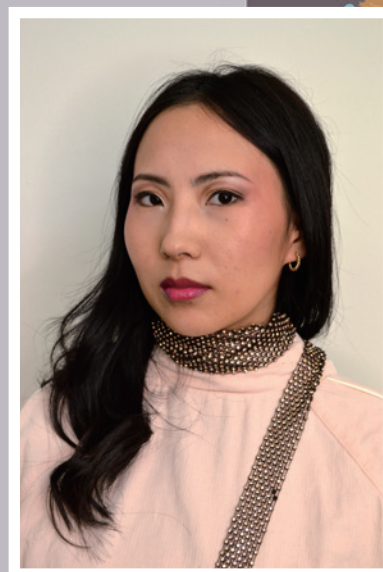


名取講師のデモのあとは、生徒同士ペアを組んで実技レッスンです。

後半はドルチェ&ガッバーナ。

こちらは眉つぶしと太く目じりに伸びる大胆なアイライン、「血豆色」とも言われる、ダーク気味の真紅のリップが特徴。こちらもデモのあとに実技レッスン。

こめかみまで入れるチークや、眉つぶしなど、ナチュラルメイクとはまったく違うコレクションバックヤードならではのメイクアップを楽しみながら学べた特別な授業でした！



Special Class & Seminar by MOTOKO

ハリウッドからMOTOKOが来日！ NYMA特別授業とセミナーを開催

エミー賞（デイトタイムエミー）2年連続受賞のMOTOKOが来日！
今回セミナー 2daysとNYMA特別授業を担当していただきました！

セミナーはメイクアップを楽しむ2日間。

Motoko来日セミナー “Enjoy Makeup with MOTOKO” day1・day2。

day1が -Eye brow-、day2が -Red Carpet-。

アイブロウはMOTOKOが最も重要とするパーツの一つ、眉の長さ、眉の角度、眉の色、眉の形など、描き方で顔のイメージが大きく変わるパーツです。

この日は、MOTOKOがいろいろな形の眉を描き、どのようにイメージが変わるのかその場で見ていただくデモからスタート。

モデルさんと一緒に鏡をのぞき込みながら微調整するのがMOTOKO流。

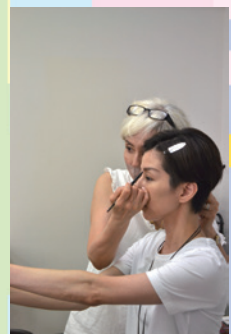
鏡を通して見ることで、ある意味客観的な視点でメイクアップを見ることができる、「鏡は嘘をつかない」ということで、アイブロウに限らず、必ず鏡を使ってチェックすることになっているそう。

後半は、自分でアイブロウメイクをして、眉によるイメージの変化を実感していただくというプログラム。MOTOKOが一人ずつチェック&アドバイスしていきます。



2日目はアカデミー賞やグラミー賞に限らず、イベントや授賞式などでよく見る光景、赤いカーペットを歩く俳優やアーティスト。世界中からレポーターやカメラマンが集まり、インタビューや撮影をする。これがレッドカーペット。

そのレッドカーペットを想定したメイクアップをMOTOKOがレクチャーします。
デイリーメイク、ナチュラルメイクとどのように違うのか？



レッドカーペットは、その様子が大きく世界で報道されることもあり、また、SNSなどでもあっという間に画像や映像が広がります。
その俳優さん、アーティストさんにとっては大きな晴れ舞台、ヘアスタイル、メイク、衣装はすべてばっちり決めておかないと、場合によってはバッシングや炎上することさえありますね。
MOTOKOが過去に行ったレッドカーペットにまつわる話題などもあり、とても貴重なお話も聞くことができました。

講義とデモの後はセルフメイクで参加者の皆様も「非」日常、レッドカーペットメイクにトライしていただきました！



Special Class & Seminar by MOTOKO

外国人メイク



続いてNYMAダブル通学コースの名物(!)
外国人メイクを担当いただきました！
この授業は、黒人モデル、白人モデルを
招聘して行います。
MOTOKOがもっとも得意とする分野の
一つ「黒人メイク」からスタート。

ファンデーションの選び方、コントゥアリングが何と言っても黒人メイクのポイント。
ファンデーションの色選び、質感選びがとても重要で、肌の色がマッチしないと、不
自然になってしまうし、質感が違えば違和感が出てしまいます。
ハリウッドでのレッドカーペットやTV局の現場でも、とても気を遣うところ。
普段MOTOKOがクライアントとしているのは、その方のキャラクターイメージもと
ても重要なハリウッドのタレントさんやモデルさん。



メイクアップのイメージが、人気やともすれば番組視聴率にも影響が
出てしまうとても重要なお仕事ですね。

MOTOKOのメイクアップデモで感じるのはその集中力の高さ、特に
完成度を高めるための微調整のときには、一瞬ではありますが、ピン
と張りつめた緊張感が教室内に広がるように感じます。もちろんピリ
ピリした空気で息詰まるような講義、デモではなく、逆に和気あいあ
いと、現場での苦労話やタレントさん、女優さんとのやりとりなどを
楽しく聞かせていただき、全体的にはリラックスしたムードですが、
メイクアップのディテールにこだわるその瞬間の集中力はトップクラ
スのアーティストならではのものが感じられます。

MOTOKOによるデモのあとは、生徒さんが、黒人モデルのメイクア
ップを実践。

普段外国人のメイクアップをすることはほとんどないので、肌の質感
や色、コントゥア、アイメイクに使う色など、すべてが初めて経験す
ることで、とても勉強になったのではないのでしょうか？



白人モデルさんの場合も、やはり重要なのはベースメイク。

黒人さんの場合も同じですが、肌の色は決して均一ではなく、赤みがかったエリアがあったり、くすんでいる箇所があるなど、そのモデルさんの肌の状態、色、質感をしっかりと把握して、ファンデーションワーク、コンシーラーやシェイディングの使い方などを決めていきます。



白人モデルさんのデモは、ナチュラルメイクで仕上げたあと、少し強めのメイクに変化させる2段階のメイクを見せていただきました。その後生徒さんが手分けして白人モデルさんのメイクにトライ。

以前は、外国人のメイクをする機会が、撮影などの現場に限られていましたが、近年では世界中から日本を訪れる、あるいは移住する外国人の方も増えてきています。それにともない、結婚式や成人式あるいは七五三、卒業式などでも外国人の肌に触れる機会も増えていきます。メイクアップアーティストとしても、いろいろな方にメイクアップをすることに慣れておくことはとても有意義ですね。



Motoko Honjo Clayton

ハリウッドセレブを中心に、映画・テレビ・広告などで幅広く活動続けるメイクアップアーティスト。過去には、マライヤ・キャリーのプライベート時のメイクを6年間担当、チャン・ツイーとはアカデミー賞・ゴールデングローブ賞のレッドカーペットを筆頭に様々な仕事を共にする。アン・ハサウェイとは日本の「ブラダを着た悪魔」のプレスで仕事をし、ほかにも多くの黒人女優のメイクを担当する。2020年にはGuild Awardsを受賞。2021年、2022年とエミー賞メイクアップ部門連続受賞。国内ではIBF主催セミナー、NYMA特別授業などで講師を担当。

“Masquerade” makeup class by Yumiko Yahata NYMA特別授業 —Masquerade—

特殊造形アーティストYumiko Yahata。映画やCMなど映像制作の現場で活躍するトップアーティスト。
NYMAのゲスト講師として、マスカレードメイクの授業を約5年ぶりに担当していただきました。



ヴェネツィアのマスカレードが有名ですが、顔に革や金属などのマスクを着けてパレードやパーティをする姿は見たことがあると思います。



今回はそのマスクを作るのではなく、特殊メイクの資材、手法を用いて、顔に立体的なマスクを作っていくという内容。

まずは、作りたいマスクのイメージを探して、デザイン画を起こすところから始めます。講師と一緒にデザイン画を見ながら、どのように作り上げていくか相談し、特殊メイク資材の種類や使い方をレクチャー。

休憩をはさんでいよいよマスク制作にかかります。

デザイン画のイメージ、サンプルとしたマスク画像をどれだけ忠実に再現できるか、そして、実際のモデル

さんの顔にマッチさせてどのようにアレンジしていくか。

また、マスクで覆われていないパーツ、例えばリップや、アイメイクなどをどのような色で、どんなイメージで描いていくかも重要です。



マスクの立体感を出すために使うのはプロスエードという外科手術などでも使われる接着剤。これを顔に乗せると立体的なラインや点が描けます。(専用のクレンザーで落とします) 写真では見えにくいですが、革のマスクの縫い目のような立体感がしっかり表現できています。このマスカレードの授業は、毎回とても盛り上がります。

マスク部分は作りこめば作りこむほどどんどんクオリティが上がるので、手が止まらなくなるような楽しさがあります。最後に撮影をして、授業は終了。メイク落としは特殊なクレンザーを使って肌に負担を与えないように慎重に行うのでかなり時間もかかりますね。皆様おつかれさまでした！



DRAG QUEEN MAKEUP WORKSHOP

IBFでは初開催となるDrag Queenをテーマにしたワークショップ。

冒頭Drag Queenとは？ 男性と女性の顔や骨格の違いとは？ など、基礎知識の講義から始まります。

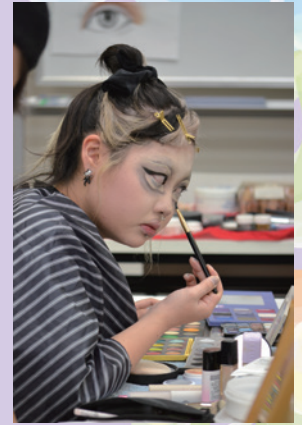
次に参加者が各自Drag Queenメイクのコンセプト、メインで使用するカラーを決めて、デザイン画を起こします。その後講師と参加者でメイクアップの手順や、どのような手法でメイクをしていくか細かく打ち合わせ。ここでメインとなる「眉つぶし」「カットクリースメイク」について説明が入ります。

どちらもDrag Queenメイクでは必ずと言っていいほど使われる技法。眉つぶしは舞台メイクなどでもよくつかわれるので専用の化粧品もありますが、今回は特殊メイクの基材を使用します。マスカレードと同様、接着剤プロスエードを使って、眉をきれいに寝かせた状態にし、コンシーラーで肌色を重ねます。場合によってはこれを何度か繰り返し違和感の無い眉つぶしが完成。

カットクリースはダブルラインとも呼ばれるアイメイクで、グラデーションとコンシーラーで目元の輪郭を強調するアイメイク。グラデーションは美しく繊細に、コンシーラーや二重を強調するラインは大胆に。このカットクリースがしっかりできるかどうかDragメイクの「キモ」となりますので、皆さん時間をたっぷりかけていました。

眉つぶし、カットクリースの難関をクリアしたあとは各自アイブロウ、コントゥアリング、リップなどパーツを作っていきます。アイブロウは眉をつぶしてあるので、好きな位置、好きな角度で自由に描けます。

時間が経つにつれて、みなさんDrag Queenらしさがどんどん出てきます。つけまつ毛や持参した小物を使ってDrag Queenメイクが完成！全員でワイワイと楽しい撮影タイム、その後メイクを落としてワークショップ終了です。八幡講師、皆さんお疲れさまでした！



Drag Queen makeup

NYMA GRADUATION WORKS NYMA卒業制作

2024年4月にスタートしたNYMAダブルマスター通学コースもあっという間に最終日。約7か月のレッスンの集大成としてフォトスタジオでの本格的撮影に臨みます。授業前半では、スキンケア、ベースメイクから始めて、各パーツごとのメイクアップ、バリエーションメイクを学び、IBF国際メイクアップアーティストの資格試験に合格。後半ではコレクションメイク、外国人メイク、特殊メイクなど、世界のトップアーティストを迎えた授業もあり、とても充実した授業内容だったと思います。卒業制作では、特にスクールからテーマを決めることはありません。各自が決めたテーマ、イメージで、ヘアはどうするか？メイクはどんなメイクにするのか？背景は？アングルは？ポージングは？衣装や小物は？準備することがたくさんありますが、メイクアップ、モデル、カメラマンがチームとなり、一つの作品を制作する現場を経験できますので、みなさん張り切って当日スタジオに入りました。今回のスタジオは初めて使用する都内某スタジオ。スタジオ入りするとすぐにスタンバイし、ヘアメイクスタート。持ち時間は2時間なのでたっぷりあると思って油断するとすぐに時間切れになってしまいますが、今回の生徒さんたちが皆さん準備もしっかりできていて、手も早い。全員が2時間かからずにヘアメイクを終えていました。ヘアメイク中にカメラマンさんと背景やアングル、照明などを打ち合わせも済ませていたため、撮影も順調に進みました。皆さんよい写真が撮れたようですね。この作品が皆さんのメイクアップアーティストとしてのBook（作品集）に載せる最初の作品です。今後たくさんの素敵な作品でBookを充実させていってください。卒業制作の作品などをご紹介します。



ミス日本コンテストファイナリスト勉強会



2025年度ミス日本コンテストで地区予選を勝ち抜いたファイナリストの皆様には、IBF本部講師、鎌林泉がメイクアップ勉強会を開催。

「ミス日本」にふさわしい、清潔感、透明感があるナチュラルメイクを指導しました。ファイナリストの皆さんもこのメイクアップ勉強会を楽しみにされていたようで、この日は他にも予定があったのに、メイク勉強会のために朝からノーメイクで過ごしたという方もいらっしゃいました。



欠点を隠しすぎず、長所を生かすメイクアップ法が基本の考え方。ファンデーション、コンシーラー、シェイディング、パウダーリング、まずはベースメイクのレクチャーからスタートし、チーク、リップ、アイブロウ、アイシャドウとパーツメイクまで。



今までは自己流でメイクをしてきたファイナリストの皆さん、講師の一言一句を聞き逃さないように熱心にメモを取りながら、メイクアップを進めていきます。

「ベースメイクは濃くなればなるほど、老けて見えてしまう。」「シミやそばかすなどを隠そうとすればするほど不自然なメイクに。」「アイブロウは眉山が多少左右違っていても、まったく問題なし、ただし眉頭はピタリ左右対称にしないと顔が歪んで見えてしまうことがある。」「自然に生えている自眉のように毛流れを意識して描くこと。」「アイラインはまつ毛の隙間を埋めていくように、決して『線、ライン』を描こうとせず、点を重ねていくようなイメージで。」

などなど、プロのメイクアップテクニックを聞くたびに、メモ用にお配りしたフェイスチャート（顔画）が書き込みで真っ黒になっていきます。

後半は一人ずつマンツーマンで講師のメイクアップ指導、タッチアップ。眉の形や長さがその方の顔にマッチしているか？アイシャドウやリップの色は、洋服やその方の持つパーソナルカラーと合っているか？皆さんそれぞれ個性があるので、最終的にメイクアップの指導はマンツーマンで行うのがベストです。質問がたくさんある方などは時間が足りなかったかもしれませんが、全員この勉強会の前と比べて、メイクアップには自信が持てたことと思います。これから来年1月に行われるミス日本決定の本選まで約3カ月弱。どんどん美さに磨きをかけて、コンテストに臨んでください。



500pt Present!

新規会員登録者さま全員に500ポイント進呈中！お買い物時に1ポイント＝1円としてご使用いただけます。

Pick up

ピックアップ商品

Foundation

→M・A・C スタジオフィックスフルイッド SPF25
【NC11】 【NC40】

M・A・Cの定番リキッファンデーションがリニューアル！
淡色【NC11】 濃色【NC40】の2色、ミックスすることでほぼすべての肌色
をカバーできます。IBF推奨教材です。

バックステージや撮影スタジオで求められる隙を見せない完璧肌を追求
して開発されたスタジオ フィックス フルイッドが更に進化して登場！

■スチール映えるソフトマットな完璧肌、素肌のような心地よさ。
一点の隙もないカバー力と崩れにくさはそのままに、潤い溢れるなめら
かな薄膜テクスチャーでまるでセカンドスキンのような素肌感へ。



←IBFオリジナル 21 colors

【Basic palette】 【Earth Color palette】

アイシャドウ15色、チーク6色のセットは、ベーシックなカラーと
ポップなカラーをセットし、ナチュラルメイクにもクリエイティブ
メイクにも対応した【Basic palette】

どの世代でもマッチするアースカラーをセット。アイシャドウ15色、
チーク6色のセットは、ブラウン系のとても使いやすい色をチョイス
しています。

季節、年代、シチュエーションを問わずマルチに使用できる
【Earth Color palette】。

コンパクトで持ち運びやすいパレットです。

※IBFメイクアップビューティセラピー講座推奨教材です。

Original Palette





ご利用案内



旧ショップ登録者でパスワード再設定が済んでいない方は会員情報・ポイントの引継ぎができますので、
<https://www.makeshop.jp/ssl/slogin/reminder.html?db=ibfshop>
こちらのURLまたはQRコードから旧ショップ登録時のメールアドレスでパスワードの再設定をしてください。
※旧ショップで登録していて、登録時のメールアドレスが不明の方は customer@ibf-shop.com までお問合せください。



新規会員登録



登録フォームに情報を入力



ショップから登録完了メール



ログインしてショッピング開始

IBF正会員、NYMA受講生であっても、ショップには別途会員登録が必要です。
ショップ会員限定のクーポンなどお得なメルマガ配信もございますのでぜひご登録ください。

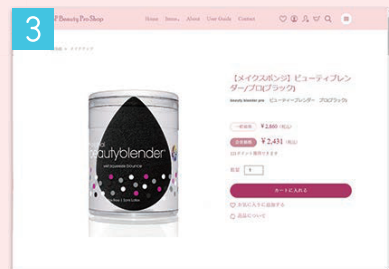
登録フォーム



ご購入の流れ

会員価格でのお買い物にはログインが必須となります。
IBFビューティプロショップへの会員登録をお済ませの上ご利用ください。
※ログインせずお買い物した場合は通常価格でのご提供となります。

PCからの場合



スマホからの場合

